

大きく育てね！鯉の稚魚放流

6月15日(金) 商工会青年部全国統一事業「“絆”感謝運動」の一環として、山村広場で鯉の稚魚が放流されました。

この事業は、昨年発生した東日本大震災における復興支援活動などでも改めて確認された青年部および地域における「絆」について確認・感謝するとともに、今後もさらに強化していくことなどを目的とし、佐井村商工会青年部(宮野聡部長)が企画したものです。

当日は好天に恵まれ、保育所児童4・5歳児が参加し、児童たちは「元気に大きくなってね」と声をかけながら池に放流していました。



大盛況！うにまつり

6月16日(土)から17日(日)の2日間、佐井村観光協会主催による「第7回佐井村うにまつり」が開催されました。当日は数量限定の生うに試食券や旬のうにをたっぷり盛ったうに丼を求め、イベント開始前から長い行列ができ、採れたての活うに・鮮魚や下北特産品の販売コーナーなども大勢の来場者でにぎわいました。

また、大間高等学校や佐井中学校生徒のみなさんも各種コーナーを担当し、青森県観光連盟マスコットキャラクターの「いくべえ」も会場を盛り上げてくれました。



《多数のご来場、ありがとうございました》

漁民の森づくり活動推進事業植樹祭

6月22日(金) 大佐井地区で植樹祭が開催されました。この事業は海や川環境を保全し、水産資源の維持回復を図るとともに、豊かで美しい自然を残す目的で行われています。

当日は、地元の漁師や漁協女性部をはじめ、下北地区漁協女性部で組織された“AMLS協議会”メンバーなど合わせて約100人が参加し、ブナの苗木を400本植樹しました。

